

新潟県地域の茶の間交流会

～他の地域での居場所運営を知る！～

in 佐渡

県内には、地域住民の誰もが気楽に立ち寄ることができ、自由に過ごせる「地域の茶の間」をはじめ、サロン、認知症カフェ、子ども食堂等の居場所があります。こうした地域交流の場は、お年寄りが地域とつながり安心して暮らし続けるための大切な社会資源であると考えています。

このたび、地域の茶の間等を運営している方々を応援することを目的とした交流会を開催することとしました。意見交換の時間をたくさん取っていますので、日頃顔を合わせる事のない他の地区・市町村で同じ活動をしている方同士で交流してみませんか。

日時：令和元年**9月6日(金)**
13:30～16:00(受付 13:00～)

参加
無料

要申込
定員150名

会場：**トキのむら元気館**(佐渡市新穂瓜生屋 362-1)

対象者：地域の茶の間等運営団体(住民グループ、NPO、JA 等)、市町村社会福祉協議会、行政関係者、生活支援コーディネーター、生活支援協議体構成員、その他関心のある方

内容：

1 講演 約20分

「人と人とのつながりから広がる安心社会」

講師：支え合いのしくみづくりアドバイザー 河田 珪子 氏

2 事例発表 約50分

県内で地域の茶の間等を開催している団体による発表

3 交流会 約60分

グループごとに意見交換(適宜休憩有り)



※手話通訳・要約筆記による講演の補佐があります。

河田 珪子氏

〈講師プロフィール〉

地域の茶の間「実家の茶の間・紫竹」の運営に携わる傍ら、生活支援コーディネーター研修、介護職員初任者・実務者研修、担い手養成研修、有償助け合いの立ち上げ方、シニアカレッジ・新潟等の講師を務める。平成19年度地域づくり総務大臣表彰(個人表彰)、2014エイボン女性年度賞など多数。

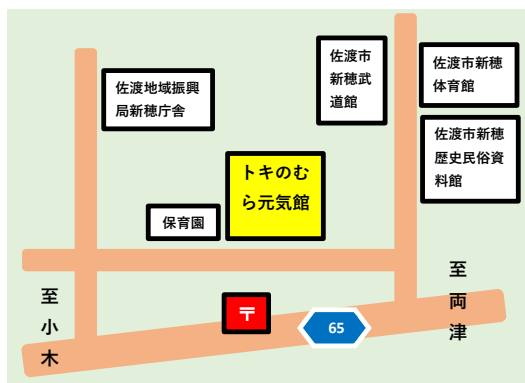
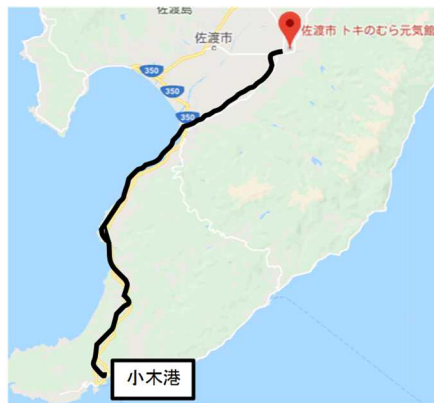
平成2年、住民参加型の在宅福祉サービス「まごころヘルプ」を開始。平成9年には子供からお年寄りまで自由に集える「地域の茶の間」を開始。そして平成15年、空き家を利用して常設型の地域の茶の間「うちの実家」を開始。平成25年3月に終了するまで10年間運営した。平成26年10月には新潟市が取り組む地域包括ケアシステム構築のモデル事業として「実家の茶の間・紫竹」をオープンした。平成28年からは「地域の茶の間」の立ち上げ方と継続の方法、運営のノウハウを伝える短期集中講座「茶の間の学校」を開始している。



主催：新潟県

共催(予定)：佐渡市社会福祉協議会、佐渡市

会場のご案内



◇ 交通のご案内

● 公共交通機関の場合(新潟交通佐渡 路線バス)

- ・両津方面から
 <南線>両津港佐渡汽船～新穂郵便局前(約 20 分) 停留所から徒歩6分
- ・小木方面から
 <小木線>小木港佐渡汽船～佐和田 BS(約 70 分)…乗換…<南線>佐和田 BS～新穂郵便局前(約 35 分)停留所から徒歩6分

● 自家用車の場合 ※会場の駐車場は約 40 台

- ・小木港から 32.2km 約 70 分
- ・両津港から 9.3km 約 20 分

お申込み

- FAXまたは電話でお申込みください。
- 申込み期限：**令和元年8月30日(金)**
 ※定員になり次第、受付を終了いたします。
- 参加票は発行しませんので、当日直接会場にお越しください。

R1.9.6 新潟県地域の茶の間交流会 in 佐渡
参加申込書 (FAX 025-280-5229)
 このまま切り取らずにFAXしてください。送信票不要です。

団体・所属名	(所在市区町村：)		
参加者氏名 (参加者全員分)	(連絡先の担当者)		
連絡先	電話番号：		

※上記情報は、当交流会関連でのみ使用し、他の目的に使用することはありません。



新潟県福祉保健部高齢福祉保健課

在宅福祉班

電話：025-280-5192/FAX：025-280-5229